

## 5. ぐるっと生瀬の認知率

ぐるっと生瀬の運行が開始され2年がたち、多くの人に知られるようになりました。ぐるっと生瀬を「知っている」と答えた人が、94.8%となり、「全く知らない」と答えた人は0.8%でした。



## 6. 交流と健康について

ぐるっと生瀬をふだん利用している人のほうが地域交流を活発に行う傾向があることがわかりました。さらに、高齢者においては、ぐるっと生瀬の車内で交流することが地域交流に影響を与えている可能性があることがわかりました。ぐるっと生瀬の車内で人々が空間を共に有することによって、新たな交流のタネが生まれ、地域の交流が活発化されており、さらには健康状態に効果を及ぼす可能性が示唆されたこととなります。

## 7. 最後に

ぐるっと生瀬は、多くの人々が利用するようになり、マスコットキャラクターのぐるっとちゃんも地域で人気になり、活発に活動しております。地域の交通に限らず、地域の活性化につながる良い取り組みであると多くの団体から評価されています。

地域の皆様のご協力が最も重要です。今後ともよろしく願いたします。

\*なお、集計データはぐるっと生瀬HPに掲載しております。大学研究用は省略しておりますのでご了承ください。

\*ご質問、ご意見等がありましたら下記までお知らせください

ぐるっと生瀬運行協議会 TEL 070-1819-1549  
E-mail guruttonamaze@gmail.com

## 「ぐるっと生瀬」に関する調査2017にかかる報告書

### 1. はじめに

「ぐるっと生瀬」に関する調査2017にご協力いただきありがとうございました。この報告書はぐるっと生瀬の利用実態と改善方法、効果を知るために調査を行ったもので、2018年ぐるっと生瀬運行協議会5月理事会で報告され、結果を基にして便数や運営方法等の改善を行いました。

諸般の事情で、ご報告が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

「ぐるっと生瀬」運行協議会  
西宮市 交通計画課

### 2. 調査と回答者の概要

今回の調査は、下記の表に示すような調査票の配布、回収で行いました。

#### 調査票の配布、回収の概要

調査票配布日	2017年11月26日、27日
調査対象者	生瀬地区の16歳以上の住民(各世帯年齢が上の方から2名ずつ)
配布数	3,533世帯(配布部数7,066部)
調査名	「ぐるっと生瀬」に関する調査 2017
調査票回収日	2017年11月26日～12月15日
回収方法	郵送 自治会員を通しての回収 自治会館での回収 ぐるっと生瀬内の回収
回収結果	回収部数：1221世帯(1710部) 回収率：34.6%

本調査の回答者の年齢層を示しました。調査では年齢が上の方から2名にお答えいただくようお願いしましたので、「65～74歳」の回答者が最も多くなりました。

性別については、女性がやや多く、60%となりました。しかし、西宮市の生瀬地区の住民基本台帳(2018年3月31日現在)によると、65歳以上の高齢者では、女性の方が56.7%を占めます。年齢層の影響で女性が多いものと思われる、地域の状況と同じであると思われます。

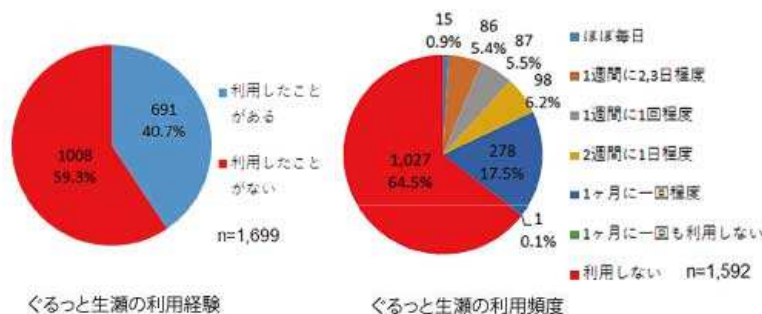


### 3.ぐるっと生瀬の利用について

ぐるっと生瀬の運行開始(2015年10月)から2年あまりたちましたが、ぐるっと生瀬を利用したことがある人は、40.7%にのびります。

また、ぐるっと生瀬を利用する頻度をお伺いしました。「1ヶ月に1回程度」という人が最も多く17.5%でした。一方、「1週間に2、3日程度」という比較的高頻度で使う人も5.4%おられることがわかりました。

頻繁に使われる方もおられますが、それらの人だけではなく、必要なときに使ってみようかという方もおられ、多くの人に使われる交通になったと思われるます。

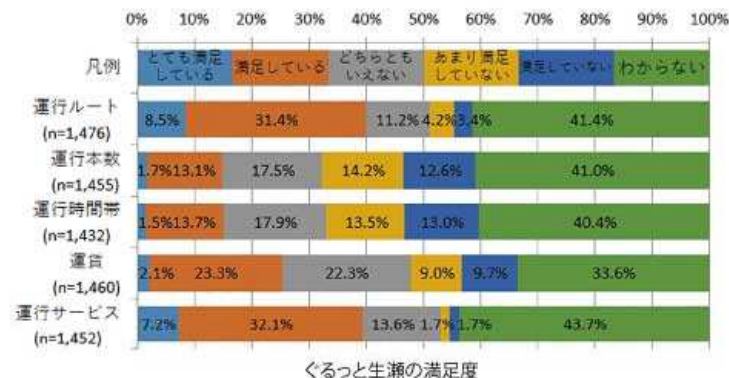


ぐるっと生瀬で外出する際の外出目的を複数回答で質問しました。その結果、ぐるっと生瀬を利用している人のうち、52.0%が買い物目的とした外出でした。しかし、買い物だけではなく、「趣味・娯楽」といった生きがいがつながると期待される外出も少なくなく、ぐるっと生瀬を利用している人のうち、24.7%は、生きがいの拡大につながる利用をしておられるということがわかりました。



### 4.ぐるっと生瀬の満足度とその改善について

「ぐるっと生瀬」の運行ルート、運行本数、運行時間帯、運賃、運行サービスに対する満足度をお伺いしました。運行ルート、運行サービスについては「とても満足している」「満足している」という回答が多く、「わからない」を除くと半数以上の方が満足しておられることがわかりました。一方、運行本数、運行時間帯については、「満足していない」「あまり満足していない」という回答が、「とても満足している」「満足している」を上回りました。そのため、運行の改善を検討するのであれば、「運行本数」「運行時間帯」の検討が必要と考えられます。



「運行本数」「運行時間帯」に関する改善として、「ぐるっと生瀬」運行協議会では平日の運行時間帯を拡大し、夕方に各ルート1往復ずつ増便する検討をしています。

この増便に対する意見としては、「これまで別の時間に乗っていたのを変更して18時頃の便に乗りする」と回答した方は5.5%、「これまで乗車していなかったが、18時頃の便に新たに乗りする」と回答した方は9.8%でした。「今は乗車しないが、将来的には利用したい」という回答が30.6%、「乗車しないが、あれば安心できるので、必要だと思う」が23.1%となりました。このように、将来的な利用への期待が高いことがわかりました。

